



<公印省略>

23保予第624号
平成23年10月27日

各 位

久留米医師会長 津村直平
小郡三井医師会長 蒲池 壽
大川三瀬医師会長 松本英則
浮羽医師会長 戸次鎮史
久留米市長 植原利則

平成23年度第2回かかりつけ医および産業医のための
うつ病アプローチ研修の開催について（御案内）

秋涼の候、先生方におかれましては益々御健勝のこととお慶び申し上げます。

また、平素より格別の御高配を賜り感謝申し上げます。

現在、自殺による死亡者数の増加が社会的な問題となっています。自殺の背景には、うつ病を有する割合が高く、うつ病の早期発見・早期治療は自殺の予防に繋がるといわれています。またうつ病は、身体症状として自覚することが多いため、内科等のかかりつけ医を最初に受診する割合が高いことが報告されています。

そこで、昨年度から、かかりつけの先生方と精神科の先生方とのより一層の連携、地域ネットワークの構築をめざし、標記研修会を開催しています。先日開催しました第1回研修会には、110名の先生方の御参加を頂き、活発な意見交換が行われましたことについて心から感謝申し上げます。

御多忙中とは存じますが、是非御参加くださいますようお願いいたします。

連絡先 久留米市保健所保健予防課
田原・小西
〒830-0022
久留米市城南町15-5
TEL 0942-30-9728
FAX 0942-30-9833

平成23年度第2回かかりつけ医および産業医のための うつ病アプローチ研修実施要領

1 期日・会場

期 日 平成23年11月8日(火) 午後7時～9時(受付 午後6時30分～)
会 場 久留米医師会館 講堂(久留米市櫛原町34)

2 研修内容等

時 間	内 容	講 師
<1部> 午後7:00 ～ 午後8:00	症例検討 「かかりつけ医および産業医と精神科医の連携 の事例 ～SDSにて自殺企図の既往歴が確認でき、 精神科紹介につなげた症例～」 意見交換	座長 久留米大学医学部先進漢方医学講座 (神経精神医学講座兼務) 准教授 恵紙 英昭 講師 田中内科医院院長 田中 泰之 みのうクリニック院長 木村 義則
<2部> 午後8:00 ～ 午後9:00	パネルディスカッション 「かかりつけ医および産業医と精神科医の連携 Q&A」 意見交換	座長 宮の陣病院院長 児玉 英嗣 講師 ブリヂストン健康管理センター 所長 高本 哲郎 万年医院院長 万年 孝哉 せりかわ医院院長 芹川 正樹

3 主 催 久留米医師会、小郡三井医師会、大川三瀬医師会、浮羽医師会、久留米市

4 対 象 者 上記医師会に所属、又は久留米市内で診療されている内科等の医師及び
産業医、精神科医

5 そ の 他 日本医師会生涯教育単位(2単位)＜カリキュラムコード 15・20・68・69＞
及び日本医師会認定産業医研修生涯(専門)2単位の取得が可能